

再評価結果（平成17年度事業継続箇所）

担当課：中国地方整備局都市・住宅整備課

担当室長名：山口 陽

事業名	あがにじむらせん 阿賀虹村線		事業区分	街路事業	事業主体	呉市				
起終点	自：広島県呉市広多賀谷1丁目 至：広島県呉市阿賀南1丁目			延長	0.6km					
事業概要	阿賀虹村線は広地区と阿賀地区を東西に連絡する路線（橋梁）で、交通渋滞の激しい国道185号の交通の分散を目的とした補助幹線道路として位置づけられている。									
H8年度事業化	H4年度都市計画決定 (H17年度変更)		H9年度用地着手		H18年度工事着手					
全体事業費	54億円		事業進捗率	47%		供用済延長	0.0km			
計画交通量	8,391台/日									
費用便益分析結果	B/C (事業全体) 1.9 (残事業) 4.0	総費用：(残事業)/事業全体 27/55億円 事業費：26/54億円 維持管理費：1/1億円	総便益：(残事業)/事業全体 108/108億円 走行時間短縮便益：100/100億円 走行費用減少便益：7/7億円 交通事故減少便益：1/1億円	基準年：平成17年						
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 円滑なモビリティの確保（国道185号における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が見込まれる） 安全で安心できるくらしの確保（二次医療施設へのアクセス向上が見込まれる） 災害への備え（緊急輸送路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成） 他9項目に該当 									
関係する地方公共団体等の意見	阿賀虹村線は、阿賀地区の道路ネットワークの構築、地域交流の促進及び国道185号の交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されている。また、東広島・呉自動車道が国道185号に接続する計画になっており、国道185号のさらなる渋滞が予想されるため、当該道路の早期整備を図る必要がある。									
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	東広島・呉自動車道が無料化されることにより、国道185号への交通量の集中による、さらなる渋滞が予想される。									
事業の進捗状況、残事業の内容等	用地取得は完了している。河川区域内に設定されている漁業権について現在交渉中のため、工事は未着手である。									
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	関係地権者との用地交渉、工場等の移転等に不測の日数を要した。現在、用地取得は完了しており、今後、漁業補償の締結後工事を実施する。									
施設の構造や工法の変更等	橋梁形式の見直し（2径間斜張橋→5径間箱桁橋）を行いコスト縮減を図っている。									
対応方針	事業継続									
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わっていない。									
事業概要図	<table border="1" style="float: left; margin-right: 20px;"> <tr><td>計画交通量</td></tr><tr><td>8,391台/日</td></tr><tr><td>評価箇所</td></tr><tr><td>.....</td></tr></table>						計画交通量	8,391台/日	評価箇所
計画交通量										
8,391台/日										
評価箇所										
.....										

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。